

## 令和3年度 風の子保育園 事業計画

### 風の子保育園のめざすもの（運営理念）

#### ①子ども達が自然の中でのびのび育つことのできる保育園

集団の中で一人一人が大切にされ、自主性と社会性を身につけ豊かな感情と思考力の発達をめざした保育を！

#### ②産休明けから就学まで、年齢・障がい・保育時間を問わず、保育を必要とする子ども・保護者の立場にたった保育の創造をめざそう！

#### ③父母・職員・後援会・地域住民がひとつになって、皆でつくり皆で育て地域から愛される保育園に！

#### ④子ども・父母・職員の立場を大切に、皆の財産である保育園を民主的に運営しよう！

#### ⑤保育をめぐる様々な要求を大切に、その一つ一つを子どもと保育を必要とする父母の立場に立って、実現できるよう保育運動を発展させよう！

園内体制では、園長交替に伴い園長白鳥、事務長鈴木、保育主任渡辺、乳児主任岡崎の新体制となります。開園当初より42年間、風の子保育園を創り支えてきた大滝園長と加藤保育士が退職するという事は、保育園にとって大きなことです。新体制の中、風の子保育園の運営理念・保育理念に基づき、「子ども、保護者、職員にとって」に立ち戻り、より良い保育園運営をめざして進めていきたいと思ひます。

昨年度、コロナウイルス感染予防対策のため、園行事の縮小、中止や地域事業、父母の会活動が中止となりました。保護者の理解を深めるために、園での子どもの様子を各クラス毎週おたよりで伝えてきました。今後も続くコロナ禍の中で、どうだったらできるのかを職員で検討していきたいと思ひます。

今年度、4月の園児全体数は103名です。0歳児の入園希望が少なく、2名からのスタートとなります。また、幼児無償化の影響があるのか、昨年度より3歳児の入園希望が減少してきている現状があります。職員体制は、臨時職員3名が正規職員となり、新卒職員1名(短大卒)、栄養士1名、臨時職員2名を含む職員数23名です。今年度は保育士確保が出来ず、臨時職員2名は派遣よりお願いすることにしました。保育士確保が出来なかった理由として、昨年度コロナ禍により実習生の受け入れも無かったことや、学生の就職希望が公務員または小規模保育所に向けられる傾向があり、採用に繋がらなかった要因の一つだと思ひます。保育士確保にむけて、各大学等への公募をしていきたいと思ひます。

静岡市は昨年度、公定価格および民間保育所等運営補助金の0.3%の削減と、職員の資質向上を支援する補助金がカットされました。令和2年度の単年度事業として私立こども園、保育所等感染症緊急包括支援事業補助金、感染拡大防止緊急対策事業補助金がありました。コロナ禍が今後も続く中、引き続きコロナ対策は不可欠ですが、今年度も同じように補助金が交付されるかは未定です。今年度予算については、昨年度と大きく変わらず予算を立て

今後の静岡市の動向を見ていきたいと思ひます。

## 事業計画案

### 令和3年度保育体制

歳児	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
受け入れ可能人数	9	16	20	24	24	24	117
4月園児数	3	16	17	21	22	24	103
新入园児数	3	1	2	2	0	0	8
保育士	3	4	4	2	1	2	17
				幼児7人-1			
職員数	園長(1) 事務長(1) 保育主任(1) 給食(2)、事務(1)						23

(具体的な取り組み)

(1) 新体制に伴う職務職責の明確化

- ・ 園長、事務長、主任の職務職責を明確にし、園の経営と運営を円滑に進めていく

(2) 就業規則の見直し

- ・ 同一労働・同一賃金における就業規則と給与規定の見直しをしていく  
労務士を交えた中で、学習し理解を深める

(3) 保育士確保について

- ・ 保育士確保に向けて、新卒者複数名の公募をしていく

(4) 地域事業について

- ・ 保育士体制を整え、一時預かり、2歳保育体験の受け入れができるよう検討していく
- ・ 2歳保育体験から次年度入園へ繋げていく

(5) コロナウイルス感染予防対策について

- ・ 引き続き、状況に合わせた感染予防対策を行なっていく
- ・ 園行事、父母の会活動を検討していく

(その他)

- ・ LED化にむけて検討していく